

平成 28 年 2 月 10 日

インドの「絵本プロジェクト」が JICA の公募事業に採択

講談社のデジタル・国際ビジネス局が提案したインドの「環境・衛生教育を目的とした絵本の読み聞かせ販売」プロジェクトが、このほど JICA(国際協力機構)の公募事業の一つである「協力準備調査(BOP ビジネス連携促進)」に採択され、事業化に向けて JICA から調査費として 5,000 万円の支援を受けることが決定しました。

経済成長が続くインドではゴミの不法投棄や屋外排泄が恒常化しており、インド政府は「クリーン・インドア」キャンペーンを推し進めていますが、その啓蒙活動は遅々として進



昨年 7 月、インドで行った絵本「もったいないばあさん」(ヒンディ語)の読み聞かせの様子

んでいない状況です。そんな社会的な背景のなか、今回のプロジェクトは貧困層(BOP 層)の女性たちによる読み聞かせ活動を通じて絵本『もったいないばあさん』など環境・衛生教育の絵本を販売し、深刻化する環境・衛生教育問題の改善を目指すというものです。

担当:デジタル・国際ビジネス局
古賀義章

*JICA の「協力準備調査(BOP ビジネス連携促進)」とは？

途上国の貧困層(BOP: Base of the Pyramid)を主な対象とする BOP ビジネスへの日本企業の参画を後押しするため、2010 年度に導入された公募型 ODA 事業です。民間企業から優れた製品やノウハウ・アイデアを活かした BOP ビジネスの提案を募っています。採択された企業には最大 5,000 万円を上限にビジネスモデルの検証や JICA 事業との連携可能性を検討するための現地調査を委託しています。

http://www.jica.go.jp/press/2015/20160205_01.html

●この件に関するお問い合わせは講談社広報室 電話 03-5395-3410 まで